

## 困ったときの知恵袋

No 084

### 【相談】



管用ねじには、R・Rc・Rp・G・PT・PS・PF と、いろいろな記号のねじがありますが、「めねじ」と「おねじ」の組み合わせに、何か決まりがありますか？ 分りにくくて、非常に困っています。

### 【回答】

「めねじ」と「おねじ」の組み合わせのことを「はめあい」と呼びます。この「はめあい」を間違えてしまうと困ったことになりますので、下記にて説明しますね。また、現在は現JIS規格（ISO対応規格）と旧JIS規格の「めねじ」「おねじ」が混在しているので、さらに分かりにくいですよ。



### 【説明】

ちょっと解説！



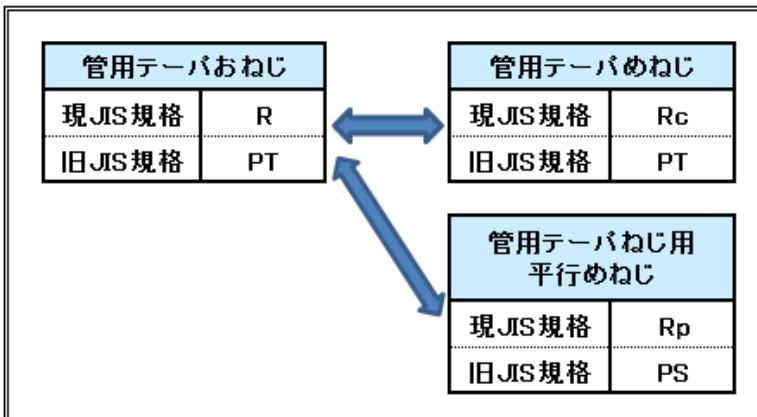
管用ねじの組み合わせは、「耐密性」の接合を主目的にするものと、「機械的結合」を主目的にするものと、2つに分けられます。

※ 耐密性を主目的にした「はめあい」は、漏れてはいけないもの（油、ガスなど）を、通す管の結合に用いられます。

※ 機械的結合を主目的にした「はめあい」は、漏れを考慮しない（電気コードなど）の、保護管の結合や、水回り器具の固定用ねじなどに用いられます。

漏れては困る結合には、「シール」を用います。

#### 耐密性を主目的にした、管用ねじの組み合わせ



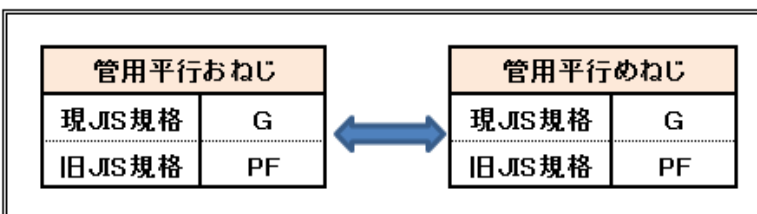
←→ 組み合わせが、できるものを示す。

「耐密性を主目的とした管用ねじ」と「機械的結合を主目的とした管用ねじ」は、組み合わせて使用することができません。

#### <備考>

1. 管用テーパおねじ「R」と「PT」及び管用テーパめねじ「Rc」と「PT」は、同じ規格値で設定されています。
2. 管用テーパねじ用平行めねじ「Rp」と「PS」も、同じ規格値で設定されています。
3. 管用平行おねじ「G」と「PF」は、同じ規格値で設定されています。
4. 管用平行めねじ「G」は、「PFのA級」と同じ規格値で設定されています。

#### 機械的結合を主目的にした、管用ねじの組み合わせ



簡単に言えば、現行JIS規格と旧JIS規格は、記号が変わっただけなんだね。但し、接合目的の「耐密性」「機械的結合」の違いには注意してくださいね。